

事業箇所総合評価シート

【担当課: 下水道課】

事業名	補助流域下水道建設事業 宇陀川処理区老朽化対策工事	路線名等	大和川上流・宇陀川流域 宇陀川処理区																													
箇所名	宇陀市榛原福地 宇陀川浄化センター他																															
事業の概要	目的	○宇陀川浄化センターの維持管理において、社会や住民に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、予防保全型の管理を行うとともに、計画的・効率的な維持管理の推進を図る。																														
	事業内容	○流域下水道長寿命化修繕計画に基づき、更新に着手し、施設の機能回復を図る。 ①脱水ケーキ搬出設備更新 ・脱水ケーキ搬出コンベア、脱水ケーキ貯留ホッパ、余剰汚泥スクリーン、脱水ケーキコンベア現場操作盤、脱水ケーキホッパ現場操作盤 ②脱臭設備更新 ・活性炭吸着塔、ミストセパレータ、脱臭ファン ③ポンプ設備更新 ・場内設備用水供給ユニット、用水供給装置 ④菟田野ポンプ場電気設備更新 ・低圧主幹盤、引込開閉器盤、吸気ファン、排気消音器、燃料タンク、動力制御盤、現場操作盤																														
着手年度	平成30年度	完成年度	平成32年度																													
		全体事業費	534百万円																													
定性的評価	事業の必要性	○予防保全の観点から、計画的に更新を行うことにより突発的な設備機能停止等を回避 ○「ストックマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化計画策定に関する手引き」を用いた下水道施設の健全度調査を実施し、耐用年数が経過した健全度2以下の施設については老朽化対策が必要。																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>機器名称</th> <th>設置年数</th> <th>経過年数</th> <th>標準耐用年数</th> <th>健全度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>脱水ケーキ搬出設備</td> <td>1991</td> <td>26</td> <td>15</td> <td>2.00</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>脱臭設備</td> <td>1986～1991</td> <td>26～31</td> <td>10</td> <td>2.00</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>ポンプ設備</td> <td>1986～1991</td> <td>26～31</td> <td>15</td> <td>2.00</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>菟田野ポンプ場電気設備</td> <td>1989</td> <td>28</td> <td>15～20</td> <td>2.00</td> </tr> </tbody> </table>		番号	機器名称	設置年数	経過年数	標準耐用年数	健全度	①	脱水ケーキ搬出設備	1991	26	15	2.00	②	脱臭設備	1986～1991	26～31	10	2.00	③	ポンプ設備	1986～1991	26～31	15	2.00	④	菟田野ポンプ場電気設備	1989	28	15～20
番号	機器名称	設置年数	経過年数	標準耐用年数	健全度																											
①	脱水ケーキ搬出設備	1991	26	15	2.00																											
②	脱臭設備	1986～1991	26～31	10	2.00																											
③	ポンプ設備	1986～1991	26～31	15	2.00																											
④	菟田野ポンプ場電気設備	1989	28	15～20	2.00																											
	上位計画等	宇陀川処理区下水道事業計画 流域下水道長寿命化修繕計画																														
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	○長寿命化修繕計画に基づき、老朽化対策を実施することにより、コストの平準や縮減が図られる。 ○流域下水道の効率的かつ効果的な維持管理の実現が期待できる。 ○流域下水道処理施設の安定的な運営及び住民に対する下水道サービスの提供が可能となる。																														
	コスト縮減への取組み	○最新技術を活用した省エネルギー、省コスト施設への転換																														
	地元情勢等																															
	他計画他事業との関連																															
評価結果	左の理由																															
採択	流域下水道長寿命化修繕計画に位置づけられた老朽化対策事業であることから事業実施は妥当である																															

【位置図】

宇陀川浄化センター
菟田野ポンプ場
④菟田野ポンプ場自家発電設備更新
C=71百万円

宇陀川処理区
宇陀川
大宇陀ポンプ場
菟田野ポンプ場

菟田野ポンプ場1階平面図

自家発電設備
受電・負荷設備
④動力制御盤

④排気消音器
④吸気ファン

宇陀川浄化センター平面図

①脱水ケーキ搬出設備更新
C=271百万円
③ポンプ設備更新
C=46百万円

①脱水ケーキコンベア
②活性炭吸着塔
③場内設備用水供給ユニット

②脱臭設備更新
C=146百万円

国土地理院5万分の1地形図を使用
(承認番号 平18総使、第40-D505520号)